

平成23年第1回市議会定例会

施政方針の概要



薩摩川内市長 岩切 秀雄

2月21日(月)、平成23年第1回市議会定例会で、岩切秀雄市長が述べた市政に関する考え方や方針の概要を紹介いたします。なお、全文は市ホームページに紹介しています。

本市をめぐる最近の動き

産業廃棄物管理型最終処分場

1月12日、鹿児島県環境整備公社、鹿児島県ならびに川永野自治会、木場茶屋自治会および百次大原野自治会との間で、基本協定、環境保全協定などが締結されました。私は、3者がこれらの協定を真摯(しんしん)に履行するため、立会人として調印したところであります。

キャンプ誘致・スポーツ合宿

2月に入りまして、昨年1・2軍でアベック優勝いたしました千葉ロッテマリーンズのフアーム春季キャンプが、およそ1カ月間にわたる日程で実施されておりまして、8年連続となるロッテ春季キャンプは、市内外の野球ファンの楽しみとして定着し、休日の総合運動公園は多くの観客でにぎわっております。また、2月5日には、バレーボールVプレミアリーグ女子の公式戦がサンアリーナで行われ、約2800人の観客を魅了しました。いずれも、合宿所の必要性について要望をされましたので、早期に合宿所の建設を進めたいと思っております。

薩摩川内スピリッツきやんせ博覧会(愛称きやんぱく)

本市をまるごと売り込むシティセールスの目玉として、体験交流型プログラムを揃えた「きやんぱく」が、2月11日に始まりました。その前日には、シティセールスサポーターの交流会を前夜祭として開催したところでありまして、「きやんぱく」パートナーによるアトラクションや作品展示を拝見し、本市の魅力が着実に掘り起こされ、サポーターによるピアールの輪が広がっていることを実感したところでありまして。

コミュニティ活動

峰山地区コミュニティ協議会が平成22年度「あしたのまち・くらしづくり活動賞」で内閣総理大臣賞を、斧洲地区コミュニティ協議会が「鹿児島県コミュニティづくり推進協議会優秀賞」を受賞され、本市における地域協働の活動が高く評価されましたことは誠に喜ばしいことでありまして。今後も、個性豊かで活力に満ちた地区コミュニティの活動に期待しますとともに、市としても、自治基本条例にのっとり、引き続き、コミュニティ活動への積極的支援

本年度の施策概要

①ゴールド集落支援

昨年4月に施行いたしましたゴールド集落活性化条例に基づき、定住促進や集落活性化、耕作放棄地の解消や鳥獣被害防止などの支援を継続し、住民が自信と誇りを持ち、安心して生活できる地域づくりを推進してまいります。



ゴールド集落支援

②子育て支援

昨年4月に始まりました中学校修了までの医療費無料化を継続するとともに、新たに中学1年生から高校1年生までを対象にした子宮頸がんワクチン接種

東北地方太平洋沖地震発生にかかる市長メッセージ

平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震の発生により、未だ1万人を超える方々の行方が分からなくなっており、誠に心が痛む思いであります。被災されました多くの方々に心からお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々の御冥福を衷心よりお祈り申し上げます。なお、地震発生から今日に至るまで、身の危険を顧みず、懸命な災害復旧活動や救助活動に、献身的に御尽力いただいている皆様方に対しまして、心からの敬意と感謝を申し上げます。被災地の皆様方におかれましては、厳寒の中での避難生活等に、筆舌に尽くし難い御苦労があられるかと存じますが、1日も早い復興を心から念じております。本市としましては、緊急消防援助隊等の派遣や市庁舎への義援金箱の設置、災害支援物資の搬送など、被災地の支援に全力を挙げて努めているところでございます。被災地への支援に全力を傾注する所存でございます。さて、今回の地震は、M9.0という日本における観測史上最大のものであり、この地震により、

福島第一原子力発電所から放射性物質が放出されるなど、憂慮すべき深刻な事態が続いており、原子力発電所が所在している本市としては、強い衝撃を受けているところでございます。早速、九州電力株式会社に対し、川内原子力発電所1、2号機につきまして、引き続き安全確保に万全を期すよう要請いたしました。また、他の所在市町村と連携をとりながら、全国原子力発電所所在市町村協議会として、今回発生した事象について速やかな原因の徹底説明、防災体制の強化を行い、地域住民の安全安心の確保、原子力発電所の安全確保に万全を期すよう国に強く申し入れました。今回の事象の原因等について国の見解が示されるところでありますので、時機をとらえ、市民の皆様には報告させていただきたいと考えております。今後も、市民の皆様が安全安心を第一に取り組んで参りますので、御理解と御協力をお願い申し上げます。

薩摩川内市長

岩切 秀雄

※マグニチュード9.0地震が発生するエネルギーの大きさを表した指標値

0歳から4歳児までを対象にした小児用肺炎球菌ワクチン接種およびヒブワクチン接種の全額助成を4月から開始いたします。また、保育所定員の見直しにより、待機児童の解消を図りたいと考えております。さらに、保育所施設や放課後児童クラブ施設の整備も併せて進めてまいります。

③交通・通信
入来地域・デマンド交通および市内横断シャトルバスの実証運行を継続しながら、新たに地区コミュニティ協議会によるデマンド運行モデル事業を実施し、交通空白地域の解消と地域住民の交通利便性の向上を図ります。また、共聴施設整備への補助などにより、今年7月の地上デジタル放送への完全移行に伴う難視聴地域の解消にも取り組んでまいります。

④社会基盤
大小路地区における川内川市街部改修事業と一体となった都市計画道路などを整備するほか公共施設の耐震診断を行い、また、都市公園・橋梁の長寿命化に取り組めます。市民の安全・安心の確保につながる防災行政無線戸別受信機

⑤シテイセールス
市勢発展の起爆剤となる九州新幹線全線開業が、いよいよ19日後に迫ってまいりました。本市を訪れるお客さまへの「おもてなしの心」を醸成しながら、市民の皆さまの郷土愛も育みつ、市民ぐるみのシテイセールスを引き続き展開してまいります。

*3月12日、九州新幹線全線開業

⑥安定した産業
市内で生産される農林水産物を使用した加工品の製造・販売により、新たな雇創出を促すべく、新たな事業者を支援する農工商連携チャレンジ起業支援事業を新たに創設するとともに、運転資金利子補助などによる中小企業支援、産地農業後継者支援事業などによる新規就農者・農業後継者の確保に努めてまいります。

予算の大綱
国・県の行政運営の動きにも注視しつつ、安定的かつ持続

は、平成24年度中の全世帯設置を目指し、前倒しで整備してまいります。

⑤シテイセールス
市勢発展の起爆剤となる九州新幹線全線開業が、いよいよ19日後に迫ってまいりました。本市を訪れるお客さまへの「おもてなしの心」を醸成しながら、市民の皆さまの郷土愛も育みつ、市民ぐるみのシテイセールスを引き続き展開してまいります。

*3月12日、九州新幹線全線開業

⑥安定した産業
市内で生産される農林水産物を使用した加工品の製造・販売により、新たな雇創出を促すべく、新たな事業者を支援する農工商連携チャレンジ起業支援事業を新たに創設するとともに、運転資金利子補助などによる中小企業支援、産地農業後継者支援事業などによる新規就農者・農業後継者の確保に努めてまいります。

予算の大綱
国・県の行政運営の動きにも注視しつつ、安定的かつ持続